一定の投資性金融商品の販売・販売仲介に係る「重要情報シート」（個別商品編）

2024/10/21現在

1．商品等の内容（当金庫は、組成会社等の委託を受け、お客様に商品の販売の勧誘を行っています）

金融商品の名称・種類	トヨタ自動車/トヨタグループ株式ファンド・証券投資信託
組成会社（運用会社）	三井住友DSアセットマネジメント株式会社
販売委託元	三井住友DSアセットマネジメント株式会社
金融商品の目的・機能	この商品は、トヨタ自動車株式会社およびそのグループ会社の株式に投資し、信託財産の成長を目指して運用を行います。
商品組成に携わる事業者が想定する購入層	この商品は、主要投資対象や運用内容について十分な知識や投資経験を有する、あるいは説明を受け商品内容を理解していただける、中長期での資産形成を目的とする投資家のご投資を想定しております。 この商品は、元本割れリスクを許容する投資家向けです。
パッケージ化の有無	パッケージ化商品ではありません。
クーリング・オフの有無	クーリング・オフ（契約日から一定期間、解除できる仕組み）の適用はありません。

（質問）　①　直接、トヨタ自動車の株式を購入することと比べたメリットは何ですか。
②　これまでリスクレベルが1ランク低い商品を購入してきましたが大丈夫ですか。
③　トヨタ自動車以外に関連会社の株式も組み入れている理由は何ですか。

2．リスクと運用実績 （本商品は、円建ての元本が保証されず、損失が生じるリスクがあります）

損失が生じるリスクの内容	運用資産の市場価格の変動による影響を受けます。 投資先などの破綻や債務不履行の発生による影響を受けます。
過去1年間の収益率	56.9%　（2024年5月末現在）
過去5年間の収益率	平均17.8%　最低－17.0%（2022年12月）最高84.9%（2024年3月） （2019年6月～2024年5月の各月末における直近1年間の数字）

※ 損失リスクの内容の詳細は、交付目論見書の「投資リスク」、運用実績の詳細は交付目論見書の「運用実績」に記載しています。

（質問）　④　シャープレシオとは、どのようなものですか。
⑤　投資先が破綻すると、ファンド価格にも大きな影響が発生しますか。

3．費用 （本商品の購入又は保有には、費用が発生します）

（税込）

購入時に支払う費用 （販売手数料など）	窓口購入	インターネット購入
	1.65%	1.155%
継続的に支払う費用 （信託報酬など）	純資産総額に対し年率0.759%（税抜き0.69%） また、その他の費用・手数料がかかります。	
運用成果に応じた費用 （成功報酬など）	ありません。	

※ 上記以外に生ずる費用を含めて詳細は、交付目論見書の「手続・手数料等」に記載しています。

（質問） ⑥ 信託報酬とはどのように支払われていますか。

⑦ 料率の低いインデックス型の方が、投資家にとっては有利ですか。

4．換金・解約の条件（本商品を換金・解約する場合、一定の不利益を被ることがあります）

償還期限	この商品の償還期限はありません。 但し、繰上償還を行う場合があります。
解約時手数料	この商品をお客様が換金や解約しようとする場合には、費用のご負担はありませんが、一定の制限や不利益が生じる場合があります。
解約の制限事項	大口の換金、取引所等における取引停止等の場合には、換金や解約ができないことがあります。

※ 詳細は、交付目論見書の「手続・手数料等」に記載しています。

（質問） ⑧ 繰上償還とは、どのような場合に発生しますか。

5．当金庫の利益とお客様の利益が反する可能性

手数料	当社がお客様にこの商品を販売した場合、当社は、お客様が支払う信託報酬のうち、組成会社等から0.385%（税抜き0.35%）の手数料をいただきます。 これは各種書類の送付、口座管理、情報提供等の対価です。

※ 利益相反の内容とその対処方針については、ホームページ「顧客本位の業務運営に関する原則」の「取組方針」をご参照ください。

（URL） https://www.numashin.co.jp/policy/files/fiduciaryduty.pdf

（質問） ⑨ あなた方のお奨めが、この商品と考えればよいですか。

6．租税の概要（NISA、iDeCoの対象か否かもご確認ください）

租税の概要	課税上は株式投資信託として取り扱われます。 新NISA（成長投資枠）でご利用できます。

※ 詳細は、交付目論見書の「手続・手数料等」に記載しています。

7．その他参考情報（契約にあたっては、当金庫Webサイトに掲載された次の書面をよくご覧ください）

・ 販売会社（当金庫）が作成した契約締結前補完書面【目論見書補完書面】

（URL①）https://www.numashin.co.jp/kojin/unyo/files/mokuromisyo.pdf ①

※ PDF形式で掲載しています。

・組成会社が作成した【目論見書】

（URL②）http://www.smd-am.co.jp/fund/158246/ ②

※リンク先は、当金庫が運営するホームページではありません。
当金庫はリンク先の表記等について保証するものではなく、一切の責任を負いません。

契約締結に当たっての注意事項等をまとめた【契約締結前交付書面】、金融商品の内容等を記した【目論見書】については、ご希望があれば、紙でお渡しします。

沼津信用金庫

商号等/沼津信用金庫　登録金融機関　東海財務局長(登金)第59号

＜質問回答例＞

トヨタ自動車/トヨタグループ株式ファンド

	＜質問＞	＜回答例＞
①	直接、トヨタ自動車の株式を購入することと比べたメリットは何ですか。	トヨタ自動車の株式を単位である100株購入することと比べて、１万円からの少額で分散投資できることが、メリットとなります。
②	これまでリスクレベルが1ランク低い商品を購入してきましたが大丈夫ですか。	購入のタイミングを数回に分けて、今回より価格が上下に10%程度離れたら2回目の購入を行うなども分散効果が期待できる有効な方法と思います。
③	トヨタ自動車以外に関連会社の株式も組み入れている理由は何ですか。	トヨタグループ全体としての企業評価は、トヨタ自動車単体のそれよりも高く評価される可能性もあること、また銘柄分散効果を得ること、などが理由とされます。
④	シャープレシオとは、どのようなものですか。	ファンドの（安全資産に対する超過）リターンを標準偏差で割ることによって求める指標です。つまり、リスク変動幅を考慮したリターン率を求めるものです。
⑤	投資先が破綻すると、ファンド価格にも大きな影響が発生しますか。	その銘柄を組入れている比率にもよります。仮に、ファンド資金に対して0.5%程度であれば、基準価額1万円に対して50円程度、といった考え方になります。
⑥	信託報酬とはどのように支払われていますか。	毎日の基準価額は、この信託報酬の日割り分が控除されて算出されてきます。例えば年1%でも、5年間保有されると5%となる点、ご留意ください。
⑦	料率の低いインデックス型の方が、投資家にとっては有利ですか。	たしかに購入手数料・信託報酬をみればおっしゃる通りですが、一方で運用成果については、アクティブ型はインデックス型のベンチマークを上回る成果を実現することもあります。ご資金を振り分けて、中期で成果を比較してみる発想もあります。
⑧	繰上償還とは、どのような場合に発生しますか。	ファンドの純資産額が著しく減少した場合が想定されますが、ファンド受益者には書面通知されて、総口数の過半数同意があってはじめて、実施されます。
⑨	あなた方のお奨めが、この商品と考えればよいですか。	お客様ごとに、資産の状況やライフプランの考え方は異なりますから、一律に同じ商品を推奨することはありませんので、ご安心ください。